

「《BABEL PRESS News Release》

私とバリー、ロージー、カロライナの物語

『スリー ドッグ ライフ』

愛情と葛藤と...あまりに正直に綴られる心情に圧倒される美しい回想録

株式会社バベル(本社・東京都千代田区紀尾井町 代表・湯浅美代子)は平成21年1月7日、『スリー ドッグ ライフ』(アビゲイル・トーマス著)を翻訳刊行いたします。

著者アビーは、1998年、『ニューヨーク・レビュー・オブ・ブックス』誌に出した個人広告で知り合ったレポーターのリッチ(世界一素晴らし男性と直感!)と結婚し、充実した毎日を送っていましたが、二人の幸せな生活は、2000年、犬の散歩中にリッチが交通事故に遭い、脳に重大な損傷を負ったことで一変します。一時間前のことも、事故のことも覚えていない、今この瞬間を生きるリッチ。人格まで変わっていく彼との生活、そして自分の生活をどうしたらいいのか。最初は一匹だったのが二匹、三匹と増えていく犬たちとのほのぼのとした交流がアビーを癒していきます。さまざまな思い出を織り交ぜながら、事故からの五年間を赤裸々に綴った珠玉の回想作品です。

著者の不安や苦悩、葛藤に満ちた日々は、淡々とした文章だけに読む者の心をえぐり、それを乗り越えた著者の勇気、たくましさ、洞察力、ユーモアには感服するしかありません。しかし圧巻はやはり、アビーとリッチの愛情でしょう。ふたりの会話、思い出、そこにあらわれる人柄や人間関係は、人間の素晴らしさのひとつの極致といえるのではないのでしょうか。スティーブン・キングが、「これまでに読んだ中で最高の回想録!」と推薦文を寄せた原著“A Three Dog Life”は、LAタイムズとワシントンポスト誌で、2006年の最優秀作品の一冊に選ばれています。

(本書データ)

- ・ タイトル:『スリー ドッグ ライフ』
- ・ 出版社:バベルプレス(株式会社バベル)
- ・ 頁数:174頁
- ・ 判型:B6判
- ・ 定価:1,365円(税込)
- ・ 著者:アビゲイル・トーマス
- ・ 翻訳:岩泉くみ子、本多恵子、向谷裕子
- ・ 監訳:柴田裕之
- ・ ISBN:978-4-89449-092-5



この件に関するお問い合わせは下記をお願いいたします。
バベルプレス(株式会社バベル) 広報担当:井本・藪下 e-mail: pess@babel.co.jp
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル
TEL: 03-5211-3727 FAX: 03-5211-3778

(このリリースのデジタルデータ、表紙画像データなどをお送りいたします。『スリー ドッグ ライフ』の販売希望の方は、ショップ販売担当の藪下宛でご連絡ください。)

購入はeガイア書店にて <http://www.egaiasyoten.com/shopdetail/011000000001/order/>